

令和6年度 福岡県立社会教育総合センター ボランティア参加可能事業一覧

事業名	日時	ボランティア 募集対象	事業参加者	事業の概要及びボランティアの活動内容
和き・合い・愛 チャレンジキャンプ	6/15(土)～6/16(日)	高校生 大学生 専門学校生	小5～中3	知的障がいのある児童・生徒が、プログラムを通して様々な力を育む。ボランティア参加者は、調理や生活体験をマンツーマンで補助する。
	1/11(土)～1/13(月)		特別支援高等部 1～3年	
きずなキャンプ	7/13(土)～7/14(日)	大学生 専門学校生	小5～中3	児童養護施設で過ごす子どもたちがキャンプを通して交流する。ボランティア参加者は、話し合いのなかでアドバイスをしたり、野外活動の補助をしたりする。
コミュニケーション キャンプ	7/27(土)～7/28(日)	大学生 専門学校生	小5～小6	グループで未知の課題に取り組みながら、個々のコミュニケーション能力を育む。ボランティア参加者は、話し合いのなかでアドバイスをしたり、野外活動の補助をしたりする。※テント泊有り
	9/21(土)～9/23(月)		同じ参加者で2回実施	
はじめてチャレンジ ドキドキキャンプ	10/5(土)～10/6(日)	高校生 大学生 専門学校生	年長児	小学校入学前の子どもが、人や自然との関わりをのなかで様々な力を育む。ボランティア参加者は、年長児が行う調理の補助をしたり、山登りの補助をしたりする。
社教センターフェスタ (旧ゆずフェスティバル)	11/10(日) 9:00～16:00	高校生 以上	小・中学生 その他	施設開放事業。当センターで様々な団体がブース出展・ステージ発表をする。各団体の活動補助をする。
ふくおかきっず アドベンチャー キャンプ	8/31(土)～9/1(日)	大学生 専門学校生	小4～小6 同じ参加者で4回実施	第1回から社教センター、玄海の家、国立夜須高原青少年自然の家、英彦山青年の家の順に4施設がそれぞれの施設で内容を企画して実施する。毎回、各施設で野外活動・調理の補助をしたり、各施設の独自のプログラムの活動を一緒にしたりする。
	9/14(土)～9/15(日)			
	10/12(土)～10/13(日)			
	10/26(土)～10/27(日)			

※昨年度の内容は、当センターホームページから入り、「令和5年度事業報告」を御覧ください。

【注意事項】

- ① 申込受付期間は通年随時です。※参加希望の事業の2週間前が締め切り
- ② 上記の事業の中で、参加できるものを選び、QRコード又は福岡県立社会教育総合センターのHPのボランティア登録フォームからお申し込みください。
- ③ 申込後は、入力していただいたメールアドレスへ御連絡しますので、「pref.fukuoka.lg.jp」からのメールが受信できるよう設定をお願いします。
- ④ 参加に当たっては、食費、材料代、保険料、シーツ代等が必要となります。(最大で2泊3日4,500円程度)
- ⑤ 2日間又は3日間の事業は宿泊を伴います。宿泊を伴う活動であっても、高校生は宿泊せずに、通いや1日のみの参加になります。
- ⑥ 各事業のタイムスケジュールの詳細は、開催要項(6週間程度にHP掲載)を御参照ください。

【申込み・お問合せ先】

福岡県立社会教育総合センター 社会教育推進室 体験活動推進班 ボランティア担当
 〒811-2402 糟屋郡篠栗町大字金出3350-2
 TEL: 092-947-3511 FAX: 092-947-8029
 E-mail: taikatsu@pref.fukuoka.lg.jp



申込や過去の事業の確認
は当センターHPから